

ながらさんおんじょうじ

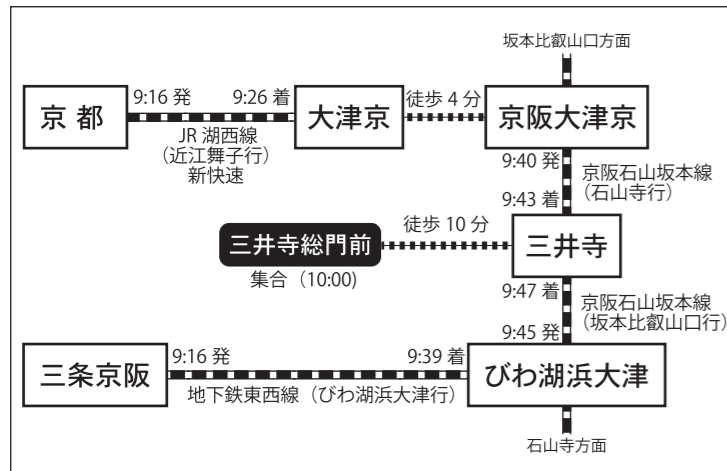
長等山園城寺（三井寺）

住所： 滋賀県大津市園城寺町246
 創建： 朱鳥元年（686）大友与多王
 宗派： 天台寺門宗総本山

タイムスケジュール〔2025年3月23日（日）〕

10:00 三井寺 総門前 集合
 10:30 三井寺事務所にて 栗本徳子先生 講義
 12:00 お食事 ※泉仙製 三井寺伝統の精進料理
 13:00 福家俊彦第164代長史様のご案内で境内見学
 13:15 光浄院客殿（国宝）
 14:00 金堂（国宝）
 14:45 勸学院客殿（国宝）
 15:20 文化財収蔵庫にて寺宝 拝見
 16:10 観音堂
 16:50 解散

交通案内



公共交通機関をご利用の方は、左記の交通経路をご参照の上ご参集ください。自家用車でお越しの方は、三井寺駐車場をご利用ください（駐車料金1日500円がかかります）。

受講料：18,000円（税込／食事代・三井寺特別拝観料などが含まれます）

参加申込：https://ittekijuku12.peatix.comよりお申し込みください。

<発売開始：1月23日午前10時／申込締切：3月13日>

定員：25名（対象は中学生以上／最少催行人数：12名）

※感染症の流行や荒天などの理由により、催行中止になる場合があります。（その際はpeatixより全額返金させていただきます。また、最少催行人数に満たない場合は催行を中止いたします。その場合も同様に对应致します。）

お問合せ：有限責任事業組合 一滴塾

Tel: 070-9058-6735（13:00～19:00（土日祝を除く））

E-mail: madoguchi@ittekijuku.jp / ホームページ：https://ittekijuku.jp



一滴塾について

一滴塾は、京都を中心として今もなお豊かに生き続けている伝統的な日本文化を、より深く学び、体感していただくための企画や講座を提供する会で、2022年に活動を開始しました。



光浄院（国宝）



勸学院（国宝）



三井寺伝統の精進料理（写真はイメージ）



2023年3月開催時の様子



金堂（国宝）

中世のおもかげを残す書院造と三井寺伝統の精進料理

みいでら

春の三井寺に国宝建造物を訪ねて

開催日：2025年3月23日（日）

「三井寺」の名で知られる天台寺門宗総本山の園城寺は、琵琶湖の西岸に位置する古刹です。その草創は飛鳥時代後期（白鳳時代）に遡るとされ、壬申の乱に敗れた大友皇子の菩提を弔うため、子である大友与多王が創建したと伝えられます。平安時代、貞観年間（859～877）に延暦寺の智証大師円珍が園城寺を天台別院として中興しましたが、円珍の死後、延暦寺で円珍門流と慈覚大師円仁門流の対立が激化し、正暦四年（993）、円珍門下は比叡山を下り一斉に園城寺に入りました。その後も延暦寺との対立で幾度も兵火に焼かれ、また源平、南北朝の争乱などの法難にも遭遇しましたが、その都度復興を遂げてきました。

そうした激動の歴史にも関わらず、円珍が唐から持ち帰った密教経典や古文書、円珍感得像とされる黄不動をはじめ、多くの寺宝が伝えられ、円珍の関係文書は、2023年にユネスコ「世界の記憶」に登録されました。さらに、慶長期に復興された金堂、光浄院、勸学院は、桃山時代を代表する建築として国宝に指定されています。中でも光浄院、勸学院の客殿は、室町時代の書院造の姿を残す貴重な遺構です。

本企画では、三井寺の歴史を講義で辿るとともに、特に国宝建築を中心に三井寺164代長史 福家俊彦様の詳しいご解説でご案内いただきます。加えて、長史様の監修による三井寺伝統の精進料理もお楽しみのひとつです。

三井寺が伝えてきた貴重な文化の一端を、陽春のひとつの中、存分に味わっていただければと思います。

